

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成29年度2回)議事概要

開催日時及び場所	平成29年9月14日(木)15時～17時 沖縄総合事務局 6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授)</li> <li>・宮城千春(公認会計士)</li> </ul>	
審議対象期間	平成29年4月1日 ～ 平成29年6月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	123 件	
工事	6	
① 一般競争入札方式(政府調達)	1	
② 一般競争入札方式	5	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	25	
① 一般競争入札方式	10	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	4	
④ 指名競争入札	5	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	5	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	1	
役務の提供等及び物品の製造等	92	
① 一般競争入札方式	56	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	6	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	7	
⑤ 随意契約	23	
<p>議事</p> <p>1. 指名停止等の運用状況について</p> <p>2. 平成29年4月～6月における公共工事等の発注状況について</p> <p>3. 抽出事案の審議について</p>		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 工事</p> <p>○ 平成28年度石垣島農業水利事業石垣8号・9号幹線水路工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>競争参加資格</li> <li>・ を確認した者 3者の数</li> <li>・ 入札者数 3者</li> <li>・ 契約締結日 平成29年6月29日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社興建設</li> <li>・ 契約金額 79,738千円</li> </ul> </div> <p>・ 落札率が高い、また低入札のため辞退した業者が2社いるが、予定価格の積算は適切だったか。</p>	<p>・ 積算基準が公表されており、それに基づいて積算は行っているのので、予定価格は適正だと認識している。また業者も予定価格の積算も可能であるため、高い落札率になっているかと思われる。</p>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>積算基準が公表されており、業者が低入札の調査基準価格を予測出来るとのことだが、それなら低入札価格で入札することはないと思うが、2者が低入札となっているのはなぜか。</li> <li>入札者が3者いるが、3者は自分以外のどの業者が参加しているのか分かるのか。また今回の工事に参加出来る業者は他にはいないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受注意欲の強い業者が、低入札の調査基準価格と近い金額で入札したのだが、その金額が当方で作成した価格と若干差異があったのだと思われる。</li> <li>開札まで分からない。当方からも教えることはない。今回資料受取業者は7者だった。また今回の参加要件に該当する業者は36者あることを確認している。</li> </ul>
---	---

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 平成29年度宮古伊良部農業水利事業仲原地下ダム他現場技術業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札方式 一般競争入札</li> <li>業種区分 測量・建設コンサルタント等</li> <li>競争参加資格を確認した者の数 1者</li> <li>入札者数 1者</li> <li>契約締結日 平成29年4月10日</li> <li>契約の相手方 NTCコンサルタンツ株式会社九州支社</li> <li>契約金額 37,260千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>1者入札で、落札率が高い。参加業者は自分しか参加していないということは分かるのか。</li> <li>1者入札が近年多い。また年度末発注であれば、人員確保が難しいということで、1者になる傾向があるが、今回は年度当初の案件である。他にも年度当初で1者入札がいくつかある。複数者(3者以上)の入札になるような体制作りをお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開札までは分からない。</li> <li>技術者の配置数を工夫するなどして、1者応札の改善に努めていきたい。</li> </ul>

委員の意見・質問等	回答
<p>3. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 平成29年度那覇第2地方合同庁舎(1・2号館)警備業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札方式 一般競争入札</li> <li>業種区分 役務の提供等</li> <li>競争参加資格を確認した者の数 3者</li> <li>入札者数 3者</li> <li>契約締結日 平成29年4月3日</li> <li>契約の相手方 琉球警備保障株式会社</li> <li>契約金額 45,662千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札者3者のうち1者だけ、入札金額があまりにも高いがなぜか。</li> <li>(上記の質問、回答を受けて)その会社は、今年初めて、入札に参加するのか。落札金額は公表されているのか。公表されているのであれば、この金額では落札出来るはずはないと思われるが、そのあたりはヒアリングしないのか。今後はした方が良くと思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内訳を見ると、人件費が他の2者と比べて、高くなっている。HP等を確認するとイベントの警備を主としている会社のため、常駐の警備員がおらず、人員集めから行う必要があるため、高くなっているのではないかと推測される。</li> <li>平成28年度、平成27年度も参加している。落札金額については公表している。業者へのヒアリングは現在のところ行っていない。</li> </ul>

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 浦添住宅3号棟・平良第二住宅2号棟昇降機設備点検及び保守管理業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札</li> <li>・ 業種区分 役務の提供等</li> </ul> <p>競争参加資格を確認した者の数 1者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 平成29年4月3日</li> <li>・ 契約の相手方 沖縄三菱電ビルシステム株式会社</li> <li>・ 契約金額 6,674千円</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者入札となっていますが、例年そうなのでしょうか。</li> <li>・ 1者入札にしかならないのだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例年1者入札となっている。</li> <li>・ 他社にも参考見積を依頼しているが、辞退されてしまう。メーカーが三菱製の場合、三菱以外の社は、技術もなく、部品の調達も難しいとのこと。修理等を三菱以外の部品で出来ないこともないようだが、何かあった場合に、責任の所在が不明確になるため、やりたくないとのヒアリング回答があった。</li> </ul>